

板橋第六小学校改築計画説明会 質問回答一覧

【開催概要及び参加人数】

令和7年2月7日（金）18：00～19：30 計22人

令和7年2月8日（土）10：00～11：30 計16人

【会場】

板橋第六小学校 体育館

※会場での質疑応答にて、回答が保留又は不足していた部分について、（補足）として追加回答をしております。

	分類	該当するスライド番号	内容	回答
1	2/7（金） 説明会会場	34	今から2年2ヶ月後に、新校舎の一部が完成し、新校舎で授業を受けられる理解でよいか。	令和9年度の着工から約2年2ヶ月後に新校舎の一部利用を開始できると想定しています。
2	2/7（金） 説明会会場	36	p.36の移行計画をみると、工事期間中はグラウンドがかなり狭く使えないのではないかと懸念があるが、体育の授業や地域団体利用はどうなるか。	工事期間中の校庭の授業利用については、現時点では、近隣の学校の校庭を借りる想定です。児童は近隣の学校まで徒歩で移動する想定のため、安全対策の人員確保を行う予定です。 （補足） 地域団体利用への開放は、十分な広さの確保やボール等の侵入対策が必要であり、現時点では難しいと考えております。仮屋外運動スペースがどの時期にどの程度の大きさを確保できるかは、今後検討してまいります。
3	2/7（金） 説明会会場	2	学区域について、児童数が増加するとのことだが、将来的に近隣の板橋第十小や弥生小などへ分散することも考えているか。	近隣の小学校も空き教室が不足しているため、現時点では学区域は変更しない方針です。
4	2/7（金） 説明会会場	29・31	P.29「多目的ホール」とp.31「多目的スペース」は同じものを指しているか。	それぞれ別な部屋を指しています。多目的スペースは、1階プール部分を想定しており、軽運動ができる空間としたいと考えています。多目的室は、複数学級が集まったの集会や地域イベントで利用できる部屋を想定しています。 （補足） プールを可動床等にするにより、プールの使用期間以外は「多目的スペース」として使用することを検討しています。一方、「多目的室」は常時設置されている別室を指しています。

	分類	該当するスライド番号	内容	回答
5	2/7 (金) 説明会会場	-	既存校舎における選挙の投票所は、現在は1階ランチルームで、以前は第三昇降口であった。今後マンション建設で人口増の見込みなら、体育館のような広い空間でなくては難しいかもしれない。また、これまでPTAが企画していた行事が選挙と重なり、中止や縮小が余儀なくされた。地域開放と選挙が重なっても、同時利用ができるような部屋の設置ができるとよい。	体育館と同等の広さの部屋を別に設けることは困難です。投票所に利用する部屋については、学校と運営側（選挙管理委員会）と調整してまいります。
6	2/7 (金) 説明会会場	31	プールについて説明不足に思うので、位置づけについて補足すべきでは。	夏場の酷暑では屋外プールの授業ができないという問題があり、プールを屋内化する方針で計画しています。また、プールに可動床等を採用することでフラットで広いスペースを確保できるため、授業で利用しない時期は多目的に利用できる空間になると考えています。また、工事期間中の体育館の代替として軽運動ができるスペースとしての利用や、地域による多目的な活動に対応できる場にもなり得るとみています。
7	2/7 (金) 説明会会場	-	板十小の改築で工事期間中の騒音や狭い環境に疲弊し、不登校になった児童がいた。なにか対策や配慮はあるか。	運動スペースをできる限り確保するほか、行事やイベントは近隣の学校を借りて運営できるようにしたいと考えています。騒音に対しては、可能な限り防音シートによる囲いや音の発生に配慮した重機を採用する等、対策を検討してまいります。
8	2/8 (土) 説明会会場	31	新校舎の体育館の設置階、広さを教えてほしい。	現時点では、2階設置を想定しています。広さは現況の約1.5倍程度を確保したいと考えています。
9	2/8 (土) 説明会会場	36	・工事の進め方について、各STEP毎にかかる年数を教えてほしい ・STEP1の工事期間はどの程度か教えてほしい	令和9年度からの工事着工を想定しています。STEP1のI期工事は、約2年2か月（26か月）想定であり、I期工事で全ての普通教室が整備完了するため、I期校舎には令和11年夏頃の引越しを想定しています。その後、既存校舎の一部解体が1年弱かかる見込みです。STEP3は令和12年から、STEP4は令和14年から、STEP5は令和14年から15年を想定しています。ただし、設計を進める中で前後する可能性はあります。
10	2/8 (土) 説明会会場	36	工事が長期間に渡るため、工事中の児童の安全や工事中の屋外空間の確保など、対策をしてほしい。	安全配慮はもちろんのこと、騒音や振動についても配慮して計画を進めてまいります。屋外空間の確保も検討してまいります。

	分類	該当するスライド番号	内容	回答
11	2/8 (土) 説明会会場	36	工事中の粉塵による児童の喘息対策や給食の運用について教えてほしい。	喘息対策については、防塵シートで囲うなどの対策を検討してまいります。給食については、Ⅰ期工事完了までは既存校舎の給食室を運用し、Ⅰ期工事完了後は新校舎にて運用する想定です。
12	2/8 (土) 説明会会場	36	仮屋外運動スペースが設けられている期間もあるが、ない期間もあるように見受けられる。その場合の屋外運動スペースはどこを利用する想定か。また、あいキッズの屋外利用はどのように想定しているか。	STEP1の期間は仮設校舎の設置がなくなれば、狭小ではあるがこの部分で仮屋外運動スペースの確保が可能と思われます。Ⅰ期工事完成後のSTEP2の期間は、屋内プールに床を設置して、屋内運動スペースとして活用する想定であります。その他、工事期間中の屋外運動（体育の授業）については、近隣学校と調整して利用を検討していきます。運動会などの行事についても、近隣学校で開催できるよう調整する予定です。あいキッズの屋外利用については、今後検討してまいります。
13	2/8 (土) 説明会会場	2	通学想定児童数の把握について、各再開発を行っている事業者と連携はどのように取っているか。	東京都で提示している子どもの出現率により増加数を見込んでいますが、事業者へ協力を依頼して、居住予定の世帯へ任意のアンケート調査を行っています。あわせて、住民登録の状況も調査し、推計値に反映しています。
14	2/8 (土) 説明会会場	36	STEP2でⅠ期校舎の完成時、児童数は最大値に達していないと思われるため、余剰教室があると思われる。どのように活用する想定か。	令和11年度時点では、14学級を想定していますが、まだ流動的だと考えています。まずは今いる子どもたちをしっかりと受け入れ、最新の推計を把握しながら、工事が円滑に進むよう考えてまいります。
15	2/8 (土) 説明会会場	30	現在、あいキッズや用務員など多様な業者が出入りしており、学校エリア、あいキッズエリアなど、明確にエリア分けされていると思われるが、今後部活動の民間委託などもあり、さらに多様な業者が出入りすると想定される。また、児童数の増加が思ったより伸びなかったときに、あいキッズを離れた部屋にするのではなく、学校内の余剰教室を使うことも考えられると思う。校庭の鍵の管理の仕方等、民間と融合していけば解決していく問題がたくさんあると思っている。このことについて現時点で何か考えはあるか。	将来的に空き教室を転用して別用途で運用する可能性もあると考えています。今後の設計にて詳細を検討してまいります。安全面としては、地域開放なども今後考えられるため、セキュリティ区画を細かく設定するなど、フレキシブルに活用できる施設づくりを目指していきたいと考えています。
16	2/8 (土) 説明会会場	36	STEP2で既存校舎の一部であるあいキッズを残置するのはなぜか。	あいキッズはⅡ期工事で設置する想定であるため、既存の部屋を利用する必要があると考えています。

	分類	該当するスライド番号	内容	回答
17	2/8 (土) 説明会会場	37	令和7年、8年に一部駐車スペースを設けるとの図があるが、北側の敷地一部を削る想定であるか敷地が狭小であるため、駐車スペースを設けすぎるとグラウンドが狭くなってしまう懸念がある。	37ページはあくまでイメージ図であり、駐車場は必要に応じて設置する想定です。位置や台数については、今後詳細を検討してまいります。
18	2/8 (土) 説明会会場	20・22	学校施設標準設計指針では「安心・安全」、コンセプトでは「安全・安心」としているが、統一できないのか。	言葉の使い分けは今後検討させていただきます。 (補足) 板橋区基本構想及び基本計画にて「安心・安全」と掲げており、学校施設標準設計指針でもこれに合わせています。今回のコンセプトでは、アンケートやワークショップ等で災害や防犯面での安全を求めるお声が多くあり、「安全が安心を生み…」という考えのもと「安全・安心」という順番で表記しております。
19	2/8 (土) 説明会会場	22	コンセプトについて、出逢いと出会いの2つの使い分けがされているが、出逢いの方がよいと思われる。	言葉の使い分けは今後検討させていただきます。 (補足) 「出逢い」に統一いたします。
20	2/8 (土) 説明会会場	11～13	児童ワークショップについて、今後も引き続き実施する計画はあるか。学年によっても傾向は違うと思うので、対象は幅広く実施すべき。	子どもたちの意見を聞くことは非常に重要なことだと考えています。今後も引き続き実施できるよう検討してまいります。
21	2/8 (土) 説明会会場	36	仮屋外運動スペースは一般開放を行う予定であるか。	地域団体利用に開放できるかについては現時点では未定です。学校及び関係部署と調整してまいります。 (補足) 地域団体利用への開放は、十分な広さの確保やボール等の侵入対策が必要であり、現時点では難しいと考えております。仮屋外運動スペースがどの時期にどの程度の大きさを確保できるかは、今後検討してまいります。
22	2/8 (土) 説明会会場	37	駐車スペースが設けられた図があるが、現在ある倉庫などは撤去される想定か。	駐車スペース、駐輪スペースについては、今後の設計にて検討してまいります。
23	2/8 (土) 説明会会場	31	新校舎について、既存校舎の倍の規模で5階建てとのことであるが、4階または6階建てになる可能性はあるか。	現時点では、児童の日常的な上下移動に配慮して5階建て程度を想定しています。部屋の配置により前後する可能性はあります。
24	2/8 (土) 説明会会場	31	グラウンドの大きさはどの程度を想定しているか	現況と同等の広さは確保したいと考えています。現況は人工芝の部分で約2400㎡程度となっています。

	分類	該当するスライド番号	内容	回答
25	2/8 (土) 説明会会場	31	現況と同等となると、児童数が増えた場合に混雑してしまうのではないかと懸念がある。	グラウンドを広く確保しようとする建物の階数が高くなってしまいうため、児童の日常的な縦移動の負担を鑑みるとあまり望ましくないと考えています。新校舎は、グラウンドの他、既存の約1.5倍の体育館、屋上運動スペース、多目的利用が可能な屋内プールがあるため、児童の活動空間は十分確保できるものと考えています。
26	2/8 (土) 説明会会場	39	意見書について、周知方法はどのように実施するのか。	意見書の募集はホームページへ掲載しており、説明会の開催を就学児童の保護者、幼稚園・保育園、近隣へ周知しています。
27	2/8 (土) 説明会会場	—	幼稚園・保育園への周知について、具体的にどの範囲までであるか。	通学区域内の幼稚園・保育園に周知しています。
28	2/8 (土) 説明会会場	—	植栽について、記念樹が多々植栽されているが、移植は可能であるか。	移植が可能か調査し、可能の場合は移植したいと考えています。不可能な場合は伐採せざる負えないと考えています。
29	2/8 (土) 説明会会場	37	敷地外周に植栽を行うと、敷地面積が狭くなってしまいう懸念がある。	屋外空間の面積と植栽面積のバランスを鑑みながら、今後設計の中で検討してまいります。
30	2/8 (土) 説明会会場	—	通学区域内の未就学児の通っている幼稚園・保育園へ周知したとのことであるが、通学区域内に限らず広く周知する必要があるのではないかと。通学区域外から通う児童もいる。入学式の際、出身保育園から祝電が届くので参考にしてはどうか。	学校と相談して今後対応してまいります。通学区域内の幼稚園・保育園にはおたより等で周知しており、他方、全区的に配布をしている入学案内のしおりに板六小の改築についても掲載をしているところです。両方を使いながら、周知を行ってまいります。
31	2/8 (土) 説明会会場	—	令和9年から入学する児童の場合、在学中ずっと工事中になるが、別の近隣小学校への受入は可能であるか。柔軟な対応を検討いただきたい。また、一番影響の大きい、令和8～10年度位に入学予定の児童の保護者へは周知を徹底してほしい。通学区域外の幼稚園であるため、上の子どもが板六小に通っていないければ情報が得られなかった。	35人学級が始まったこともあり、近隣の学校も空き教室が不足している傾向にあります。が、申し込み可能な学校も一定数あるため、入学案内等で周知してまいります。また、建替えについても、把握されていない方がいないよう、周知を徹底してまいります。
32	2/8 (土) 説明会会場	—	学区外の学校への通学について、近隣学区とみなされるのは隣接区域のみであるか。	日常的に通う、ということになるため、隣接区域までとしております。
33	2/8 (土) 説明会会場	—	今後、ICTなどのデジタル化が進んでいくが、そのために必要な設備をあらかじめ設計に見込んでおく必要があると思う。現時点でどのように考えているか。	配線用のスペースを確保するなど現時点で対応できると考えています。また、改修を行わなくともWifiなどの整備により対応が可能な場合もあります。大型スクリーンやモニターなどは設計の中で検討されていくと考えています。一斉授業の形態から、個別最適な授業形態へ転換期を迎えているため、フレキシブルに対応できるよう検討してまいります。

	分類	該当するスライド番号	内容	回答
34	意見書	37	改築計画説明会資料37ページの基本計画について、北側側面に2mの段差があります。この2mの段差部分は駐車場にしないで近隣の町会の防災用品置き場や避難用品置場（多目的置場）を設置できるようにしてください。大きさは10坪程度でよいと思います。	37ページの図は今後どのような検討を行っていくかのイメージ図であり、駐車場の位置を決定したものではありません。駐車場や倉庫については、設計の中で検討してまいります。
35	意見書	31	プールはあいキッズの下に（1階と地下部分に）、あいキッズは2階に、3階はPTA室と板六小の歴史展示に使用できるように。	具体的な部屋の配置は設計の中で検討してまいります。
36	意見書	31	プール（多目的スペース）は雨天時のグラウンドとして使用、震災時に建物倒壊時に一時避難し、仮住居も考えた方が良くはないのですか。	プールを利用しない期間に、プールを多目的スペースとして利用することを検討しています。また、災害時には避難スペースとしても使用することが可能ではないかと考えています。
37	意見書	16	ワンシューズでの登下校を考えてください。（下駄箱がいらぬい）	上下足の履き替えをしない「一足制」について、導入を検討しています。
38	意見書	34	児童のことを考えると工事の期間が長すぎると思います。 長くても3年以内には終わらせるべきと考えます。 例えばですが、廃校や空きスペースの多い学校や施設へ一時的に児童を移して、集中的に工事を実施して終わらせることはできないのでしょうか？ 工期が長くなるとそれだけ今後のインフレリスクも高まり、各地で起きている建替え中断等の問題も起こると思います。 入学して小学校生活の大半を工事で終える児童が不憫でなりません。 児童の心のケアだけでなく、施設面でのケアもできないのか検討をお願いしたいです。	板六小の改築にあたり、統合（合流）となった、旧・板橋第九小学校の利用を検討しましたが、通学距離や教室数、整備スケジュールの状況から自敷地内での建替えに至っております。また、近隣学校で空きスペースの多い学校や施設は無い状況となっております。全ての工事が完了するまでは時間がかかりますが、新校舎は完成した部分から使用を開始する想定です。工事開始から約2年2ヶ月で新校舎へ引越ができる見込みであり、工事期間中の教育環境も大切にしながら、改築を進めていきたいと考えています。 工期の短縮については、建設業・運輸業等の働き方改革の推進や、そもそもの人材不足等もあり厳しい状況ですが、今後詳細を検討していく中で、施設面のできる限りの工夫を取り入れていきたいと考えています。

	分類	該当するスライド番号	内容	回答
39	意見書	13	<p>3世代で板六に通わせていただいております。この貴重な機会を是非子どもたちにとってネガティブな要素よりも一から建物が作られることを体験できる良い機会となればと感じました。例えば、①子どもたちのアンケートで1位だった「子どもたちだけの小さなスペース」のここだけでも、自然素材の漆喰と無垢の木材にし、子どもたちも壁塗り体験をする。②工事中の仕切り壁に子どもたちで絵を描く。など。</p> <p>近隣住民・保護者・先生方・子どもたち・工事に関わる方々・区役所の方々、みんなで創っていく（参加していく）新しく、楽しい改築計画になることを希望します。</p>	特に子どもたちが参加意識を持てるよう、その手法等は検討していきたいと考えています。いただいた①壁塗り体験②工事区画の壁へ絵を描くこと などのアイデアも参考とさせていただきます。
40	意見書	—	今ある樹木をできる限り残してほしい。	新校舎の配置や歩道の整備等により、移植又は伐採せざる負えない樹木がでてくると想定しています。樹種や根の状態で、移植が困難なものもあります。今後、調査を行い詳細を検討してまいります。